



古志原小だより

令和7年 6月18日
その3 校長 岩井

1年生2年生 生活科より



5月12日(月)、1,2年生は生活科の学習で学校を探検しました。学校の様子をすでによくわかって
いる2年生が、1年生をリードして楽しそうに案内することができました。訪ねた部屋それぞれに担任の
先生方が貼ってくれた「ミッション」がありました、例えば「校長室でソファに座らせてもらう」とい
う「ミッション」があり、こどもたちは校長室のソファに窮屈でしたが、なかよく座ることができまし
た。活動の振り返りもグループごとに体育館でしっかりと行い、とてもなかよく過ごすことができました。

朝の「読み聞かせ」が始まりました！



5月14日(水)より朝の「読み聞かせ」が始まりました。保護者、地域ボランティアの皆様にお世話に
なり、この日は低学年の教室で本を読んでもらいました。こどもたちは机を下げるなど教室を整え、こ
の時間が始まるのを楽しみに待っていました。「読み聞かせ」が始まると、とても静かに、目をキラキラ
させてお話に集中していました。とても落ち着いた空気が教室に広がりこどもたちにとって嬉しい時間と
なりました。「読み聞かせ」に参加してくださった皆様、ありがとうございました。

ふれあい班活動より



5月14日(水)、「ふれあい班」による活動を行いました。1年生から6年生まで縦割りグループでそれ
ぞれの教室で楽しみました。今年は、全校を赤、青、黄の3色チームに分け、それぞれが8グループずつ
の24組のふれあい班ができました。各グループ25,26人くらいの人数になります。「いすとり」、「フ
ルーツバスケット」など6年生が企画したりグッズを準備したりしたゲームを楽しみました。どの教室も
歓声があがったり笑顔があふれたりしていました。古志原っ子の仲がさらに深まる時間となりました。

5 年生宿泊研修



5月22日、23日と5年生は三瓶宿泊研修に行ってきました。仲間づくり(SAP)、カプラ、ファイヤーストーム、野外炊飯などたくさんの体験学習を行いました。そのどれもが友達と協力したり、自分から積極的に動いたりしなければならない、まさに「自主・協同」の大切さを実感する学びでした。帰ってきた時、またひとつ成長をしてくれたと感じる表情でした。この学習をこれからの学校生活で生かしていってほしいと思います。

令和7年度校内運動会



6月7日(土)、令和7年度校内運動会を行いました。今まで4色対抗でしたが、今年は赤、青、黄の3色にしました。ひとつの色チームの人数がおよそ200人となります。各色、6年生がリーダーとして動きましたが、6年生のリーダーの皆さんにとっては200人規模の学校を動かすくらい大変なことでした。そういった面でもこどもたちは貴重な経験をすることができました。この日は好天に恵まれ、多くの保護者、地域の方々にご参観いただきました。各学年、自分たちの種目において精いっぱいのパフォーマンスをして、こどもたちはしっかり運動を楽しむことができました。また、前日の午後から校庭の整備、テントの準備、そして早朝より会場設営、終了後にテントの片付けをしていただきましたPTA役員の皆様をはじめ、手伝ってくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

☆行事～経験を通して

今年度が始まって、2ヵ月というわずかな時間の中で、こどもたちは運動会、宿泊研修など、たくさんの行事において取組を進めてきました。全校のこどもたちの前で話す機会が幾度ありましたが、年度始めに比べ、ひとつひとつの行事を経験する度に、話の聞き方が良くなりました。このことは、行事において、一生懸命に取り組んできたことによる成長のひとつであると感じています。宿泊研修を終えた5年生の子が「自分は友だちと、たくさん楽しむことができた。友だちと協力できて、本当によかったと思います!」と嬉しそうに話してくれました。その表情には「自分はがんばれた」という自信が溢れていました。また運動会では、大人数を動かすために、大変な思いをしながらも、仲間と協力、そして先生方と相談しながらがんばったということが大きな自信となったと思います。

こどもたちが「自分は頑張れた、やることができた」という自覚をすること、自覚できることがとても大事なところで、その自覚が、次にがんばるための自信となり、エネルギーになると思います。

尊敬する先輩校長先生が「こどもは、なだらかに成長するのではない。階段状に一つ一つ縦に成長する。その成長させるものはなにか。それは行事であり、本気で取り組む経験だ。経験が成長させる。」と教えてくださいました。

これからも、こどもたちはたくさんの経験をしていきます。頑張る姿を認め褒めながら、こどもたち自身が「自分は頑張った、頑張れた」という自覚ができるようにし、その成長を支え応援していきたいと思っています。